

金沢市薬師谷地区 防災計画

自分の命は自分で守る！
みんなの命は
みんなで守る！



薬師谷町会連合会自主防災会

はじめに

防災は、日ごろの準備と一人ひとりが主体的に自らを守って取り組むことが活動の第一歩です。

しかしながら、地震等の大規模な災害が発生した場合、地域における人と人とのつながりが地域の皆様の命を守るためにより重要な指針となってきます。

薬師谷地区自主防災会では、町会連合会の下、公民館・不動寺小学校・民生委員・消防等の関係行政機関・その他地域における各種団体と連携を取りながら、当地域における具体的な防災計画を討議し、練り上げ、作成してきました。

この計画書が地域の大切なもの、特に一番大事な皆様の命を守るための指針となり、活用していただけることを願っています。

令和3年10月

薬師谷町会連合会自主防災会会長 荒木和男

■令和3年度自主防災会役員名簿

会 長	荒木和男	町連会長
副会長	小原 精	公民館館長
〃	堅田利之	町連副会長
〃	中村 健二郎	町連副会長
〃	此下明良	金沢市消防局 OB
事務局長	林 樹 志	防災士
会 計	小原隆一	町連会計
幹 事	杉山和仁	大正分団班長
〃	高瀬喜一	防災士
〃	東 明彦	防災士
〃	高山裕子	防災士(女性防火クラブ長)
〃	前 千代子	防災士(町連女性部長)
〃	高瀬 守	防災士(金沢市消防局 OB)
〃	前 誠 一	防災士(元大正分団長)
〃	餅谷一信	防災士
〃	三階京子	防災士(公民館主事)

■主な連絡先

薬師谷公民館	257-2488
森本社会福祉協議会	258-1130
不動寺小学校	258-0221
薬師谷保育所	258-0721
金沢北部交番	257-0120
駅西消防署森本出張所	280-6305
前川医院	258-2087
市危機管理課	220-2366
市防災無線情報	0180-99-7171
市ガス・水道修繕	220-2768
県央土木事務所	241-8201
北陸電力(故障・停電)	0120-837119

■金沢市役所(不動寺小学校支部要員)

支部長	吉村和也	ヨシムラ カズヤ
開錠要員	北川武夫	キタガワ タケオ
校務士	板井 暁	イタイ サトル

I. 基本的な考え方

1. 基本方針(目的)

「自分の命は自分で守る みんなの命はみんなを守る」

～自助・共助の精神を培い 防災体制の構築をめざす～

2. 活動目標

① 各町会

- ア. 町会の自主防災組織図の作成
- イ. 避難行動要支援者及び町会住民の状況把握
- ウ. 町会の危険箇所と点検、防災マップを作成し住民に周知徹底
- エ. 一時避難所、避難道路等を確認し、住民に周知徹底すると共に自主防災会に報告し、情報を共有する
- オ. 町会での「自助」「共助」の精神を培う
- カ. 自主防災会と協力し住民の防災意識向上のため啓発活動を行う
- キ. 町会の防災資機材倉庫を管理
- ク. 住民個人での必要品の備蓄のほか、各町会においても最低限の食料品等を備蓄する
- ケ. 災害時等の支援について近隣の諸施設との協力体制を推進

② 各町会住民

- ア. 災害は必ず起きるという思いを常に持ち非常時の準備を整えておく(食料、飲料水の確保等)
- イ. 災害時の行動について家族と話し合っておく
- ウ. 防災情報は与えられるものではなく、個人が必要に応じて収集する
- エ. 自分は大丈夫、ここは大丈夫の概念は捨て、公的情報には速やかに従い行動する
- オ. 自分にとって何が最善か考え、また「率先避難者たれ」
- カ. 向こう三軒両隣と協力し合う

Ⅱ. 地区の特性

薬師谷地区は金沢市の北東部に位置し、周囲が森本、花園、三谷、小坂、夕日寺の各地区に隣接して、平坦な住宅地から山沿い山間地さらに傾斜地など変化に富んでおり、17 町会で組織され 734 世帯、約 2,100 名が暮らしている。

また、当地区には金沢外環状道路山側幹線や国道 304 号線から進入する北陸自動車道金沢森本 I C を有し、金沢の北の玄関口として交通の要衝となっており、付近の金沢テクノパーク、金沢森本インター工業団地には企業が進出し操業している。



金沢森本インター展望台より

社会特性 1 / 3

●印は該当あり

町会名	世帯	人数	高齢者世帯 (65歳以上)	班数	学校	保育所	公民館	集会所
岩出	108	295	33	6	●			●
月浦	41	118	3	4				●
高尾	2	3	1	1				
下涌波	22	88	8	5				●
上涌波	14	37	7	1				●
堅田	109	330	28	8		●		●
堅田団地	65	174	21	5				●
河原市	87	243	23	5				●
市営住宅	51	130	9	4				●
不動寺	53	171	15	4	●		●	●
鶴宮	45	122	14	3		●		
葉師	81	243	14	8				●
深谷	20	65	4	3				
深谷牧	9	25	5	1				
四王寺	4	5	1	1				
福畠	16	44	4	2				●
小野	7	9	1	1				
合計	734	2,102	191	62				

社会特性 2 / 3

●印は該当あり

町会名	病院	医院	薬局	福祉施設	消防分団	旅館	飲食店	コンビニ Dストア	神社	寺院	道路管理 事務所	高速道路	
												IC	PA
岩出	●			●			●		●				
月浦									●			●	
高尾									●				
下涌波									●	●			
上涌波									●	●			
堅田		●	●	●●			●●	●●	●	●			
堅田団地							●						
河原市									●	●	●	●	
市営住宅													
不動寺								●	●				● 上り線
鶴宮					●								
薬師							●		●	●●			
深谷						●			●	●			
深谷牧									●				
四王寺									●				
福島									●				
小野									●				

金沢テクノパーク企業体

No.	会 社 名	住 所
1	日機装株式会社	北陽台 3-1
2	澁谷工業株式会社 RP 森本工場	北陽台 2-1
3	日本ケンブリッジフィルター株式会社	北陽台 3-5
4	トヨタ自動車株式会社	北陽台 2-6
5	横河電機株式会社 金沢営業所	北陽台 2-3
6	株式会社シコウ	北陽台 2-5
7	株式会社リコー 金沢営業所	北陽台 2-3
8	グローバルマイクロニクス株式会社	北陽台 3-3

金沢森本インター工業団地

No.	会 社 名	住 所
1	コマツ石川株式会社	河原市町 8 番地
2	疋田産業株式会社	河原市町 1 0 番地
3	越屋メディカルケア株式会社	河原市町 1 番地
4	株式会社ぶどうの木	河原市町 1 2 番地
5	株式会社マツバラ	河原市町 5 1 番地
6	シブヤパッケージシステム株式会社	河原市町 2 番地
7	今井電機株式会社	河原市町 1 1 番地
8	株式会社キングラン中部	河原市町 5 0 番地
9	株式会社キタムラ産業塗装	河原市町 5 5 番地
10	東邦ホールディングス株式会社	河原市町 5 2、5 3、5 4 番地

自然特性

●印は該当あり

町会名	平坦地	山沿い	山間地	傾斜地	国道・県道	河川・用水
岩 出		●		●		森下川 河原市用水
月 浦	●	●			国道359号線	森下川 三ヶ用水
高 尾		●		●		
下 涌 波		●		●		涌波川
上 涌 波		●				涌波川
堅 田	●	●			国道359号線 県道213号線	森下川、深谷川 河原市用水 三ヶ用水
堅田団地	●				国道359号線	森下川
河 原 市	●				国道304号線	森下川 河原市用水
市営住宅	●					河原市用水
不 動 寺	●	●		●	国道304号線	森下川 河原市用水 五ヶ用水
鶴 宮		●		●	国道359号線	
薬 師	●	●				森下川
深 谷		●			県道213号線	深谷川
深 谷 牧		●	●	●	県道213号線	深谷川
四 王 寺			●	●	県道213号線	
福 島			●	●		
小 野			●	●		

災害特性

●印は危険性あり

町会名	土砂災害	浸水被害	倒木被害	豪雪被害
岩 出	●	●	●	
月 浦	●	●	●	
高 尾	●		●	●
下 涌 波	●		●	
上 涌 波	●	●	●	●
堅 田	●	●	●	
堅田団地		●		
河 原 市		●	●	
市営住宅				
不 動 寺	●		●	
鶴 宮	●		●	
薬 師	●	●	●	
深 谷	●	●	●	
深谷牧	●	●	●	●
四 王 寺	●		●	●
福 畠	●		●	●
小 野	●		●	●

※豪雪の場合、除雪計画は整っているが一時的に孤立する町会がある。

品名	岩出	市住	月浦	下涌波	上涌波	小野	薬師	鶴宮	不動寺	堅田	堅田団地	河原市	深谷	福畠
救急箱	1											1	1	
テント	2	2	2	2			2			2		2	2	
毛布										2				4
シート										2				
簡易ベッド														
リアカー														
発電機			1							1				
警報器具(警笛等)											1			
投光器			2							1	1	2		
コードリール			1					1			3	2		
強カライト(懐中電灯)				1			2				3	2		
簡易トイレ														1
寝袋														
炊飯装置	1									1	1			
なべ	3						3	2		1	5			
コンロ(カセットレンジ)			1				3			1	1	1		
ガスボンベ							3				10	1		
給水タンク												1 (10L)		
水ろ過器														
飲料水			2L×6 ×12						500ml ×240					
食料			アルファ 米											
日用品セット														
ブルーシート	2	4	2	5			10			4	6	3		
レジャーマット														
ござ		4	6	6			10	5	10		8	5	5	4
除雪機									3					
ストーブ	1		1	2			2		1		3			2
ヘルメット	15	5	12	5	5		28	14	20	34	20	16	13	
一輪車											4	1		
軍手								75			120	30		
防火服													6	
ジョレン										4				

※高尾・四王寺・深谷牧の3町会は、防災資器材の備蓄は無し

Ⅲ. 防災活動の内容

1. 防災活動の体制

① 薬師谷町会連合会自主防災会

本会は、薬師谷地区内にある以下の者をもって構成する。

* 薬師谷地区の各町会長

* 薬師谷地区のコミュニティ防災士

* 大正分団地区代表

* 防災の知識及び経験を有し、本会の事業の活動に協力出来る者

② 本会の活動拠点は、次のとおりとする。

ア. 平常時は、薬師谷公民館（不動寺町イ34-1）に置く。

イ. 災害時は、薬師谷公民館、及び、拠点避難所たる不動寺小学校に置く。

ウ. 自主防災会役員数（令和3年4月現在）

会 長	1名
副 会 長	4名
事務局長	1名
会 計	1名
幹 事	9名

③ 防災士及びボランティアコーディネーターの人数（令和3年4月現在）

防 災 士 9名（内女性 3名）

ボランティアコーディネーター 1名

※防災士については 令和3年度中に2名増（内女性1名）を目標とする

④ 自主防災会担当者数

令和3年4月現在

ブロック名	町会名	人数	有資格者	ブロック名	町会名	人数	有資格者
第1ブロック	岩 出	2	防災士 1	第3ブロック	薬 師	3	
	堅 田	2	防災士 1		不 動 寺	4	防災士 2
	堅田団地	2	防災士 1				ボランティアコーディネーター 1
第2ブロック	月 浦	2	防災士 1		鶴 宮	2	防災士 1
	高 尾	1			深 谷	1	
	上 涌 波	1			深 谷 牧	1	
	下 涌 波	1			四 王 寺	1	
	河 原 市	4	防災士 2		福 嶋	1	
	市営住宅	1			小 野	1	

⑤ 避難場所

ア. 一時避難場所

町会名	場 所	住 所
岩 出	岩出町集会所	岩出町ハ3
月 浦	月浦町会館	月浦町カ41
高 尾	未設定	
下 涌 波	北陽台みはらし公園	北陽台2丁目67
上 涌 波	上涌波町集会所	上涌波町ハ
堅 田	本教寺駐車場	堅田町丙63-1
	TPO 駐車場	堅田町甲84-1
堅田団地	堅田町小公園	堅田町甲153
河 原 市	河原市町民会館	河原市町口8-1
市営住宅	薬師谷集会所	河原市町ハ114-3
鶴 宮	廣地宅 納屋前	不動寺町口64-1
不 動 寺	荒木木材工業(株) 敷地	不動寺町ホ31-1
薬 師	薬師会館	薬師町イ66
深 谷	本蓮寺集会所	深谷町ニ50
深 谷 牧	高田宅 納屋前	深谷町リ32-2
四 王 寺	四王寺町多目的広場	四王寺町口36-1
福 畠	福畠地区会館	福畠町チ330
小 野	防火水槽前	小野町口98 付近

イ. 指定避難場所

河原市みずほ中央公園 河原市町30番地

ウ. 拠点避難場所及び拠点避難所に隣接する施設(指定避難場所)

不動寺小学校 不動寺町イ33番地

薬師谷公民館 不動寺町イ34番地1

薬師谷校下では、不動寺小学校が拠点避難所として指定されているが、大規模災害以外で、少人数の避難者が予想される場合には、小学校の体育館その他の校舎内の施設だけでなく、隣接した薬師谷公民館の利用も検討する。

その場合、自主防災会会長より公民館館長に連絡を取り、使用の許諾を得る。

2. 平常時の活動

各町会・町会の住民

- ア. 町会(ブロック)で管理している防災倉庫の点検・管理
- イ. 積極的な防災訓練への参加
- ウ. 町会の事業者との災害時の協定について検討する。必要な場合には自主防災会の協力も仰ぎ、協定の締結をすすめる
- エ. 町会に危険箇所があれば、速やかに自主防災会もしくは金沢市などの管轄部署に報告し、問題点を改善する
- オ. 災害時に備え、各家庭で最低1週間分の食料や水などを備蓄する
各町会に於いても、可能であれば最低限の食料や水の備蓄を前向きに検討する

3. 発災直前の活動(土砂災害、水害時のみ)

金沢市などから注意報・高齢者等避難、避難指示、緊急安全確保等の情報が入る、もしくは入ることが予想される場合、自主防災会では避難所開設に向け自主防災会内及び避難所となる不動寺小学校や薬師谷公民館との連絡を開始する。

また個々においては、テレビやラジオ、インターネットを使い、災害に関する情報を積極的に入手することに努める。

災害が発生した時間、もしくは発生が予想される時間帯によっては、無理な避難はかえって危険を伴うことにもなるため、避難を開始すべきか、家にとどまるべきかの判断についても予め検討しておく。

災害時、特に水害等の災害の予測が出来る際の対応については、平成30年9月4日台風21号接近に伴い金沢市全域に発令された避難所開設指示の際、連絡・指示が混乱したことを教訓として、金沢市をはじめとする自治体等からの災害情報や避難情報を素早かつ確に地域に伝えられるよう、平時から準備をしておく。

4. 災害時の活動

① 災害発生直後

- ア. 自主防災会のメンバーも含め、住民全員が被災者であることを認識する
- イ. 自分自身と家族の安全を第一に行動する(自助)
- ウ. 自身と家族の安全が確保された後、近隣での初期消火・救護など、助け合いの活動へ移行する(共助)
- エ. 避難行動要支援者の避難支援

② 災害発生後、数時間以内での活動

- ア. 緊急連絡網を用いた連絡(自主防災会)
- イ. 災害に関する情報収集(自主防災会)
- ウ. 避難所開設に向けての準備(自主防災会)
- エ. 住民の避難誘導活動(町会長・防災委員)
- オ. 避難所の開設(自主防災会及び地区住民全員)

避難所開設については、今後マニュアルや資機材を整えることにより、万が一、自主防災会のメンバーが拠点避難所(不動寺小学校)に参集出来ない場合でも誰でもが避難所を開設・避難者を受け入れる体制作りをスタート出来るような仕組みを構築する。

その仕組みのひとつとして、アクションカードの利用を検討する。

アクションカードとは

自主防災会のメンバーで一番初めに拠点避難所に到着した人がアクションカードを所定の場所から取り出し、順を追って対応することで、混乱した状況の中でも「何をすべきか」をはっきりと理解し、避難所開設へと動き出す事が可能となる。

カ. 避難所運営委員会

避難所開設の際には、避難所運営委員会系統図を基に運営委員会を組織する。

但し、組織図中の「会長」、「副会長」等の役職は、必ずしも自主防災会内の役職者とは限らず、万が一、自主防災会の役職者が不在の場合には、対応可能な人が役職者の到着までその任を代行する。

避難所の運営は、自主防災会の役員や町会長のみで行われるのではなく避難者全員によって運営されることを周知徹底する。

運営に関わるスタッフを積極的に募り、運営に関わる時間を基本 8 時間としてシフトを組めるようにし、スタッフの負担を可能な限り減らすよう努力する。

キ. 避難所での掲示予定物

避難所でのスタッフ(避難所運営委員)を募る際、「お客様」意識を少しでもなくすため、募集の際には極力ボランティアとは呼称せず、避難所運営委員として、運営に参加してもらう意識をもってもらう。

緊急時の連絡先

番号	連絡先	電話番号
1	金沢市役所 危機管理課	076-220-2366
2	緊急情報電話案内サービス	0180-99-7171
3	金沢東警察署 金沢北部交番	076-257-0120
4	金沢市立不動寺小学校	076-258-0221
5	薬師谷公民館	076-258-2488
6	駅西消防署森本出張所	076-280-6305
7	金沢地方気象台(業務・危機管理担当)	076-260-1461
8	金沢市企業局	0120-328-117
9	NTT西日本	0120-444-113(113)
10	北陸電力(故障・停電)	0120-837119